

●発行者 / リバイバルミッション
●〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
●TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
●☎0120-291-372
●✉office@j-revival.com
●http://www.j-revival.com

井草聖二 [ソロギター]

●Seiji Igusa

アコースティック・ギターの全国大会

Finger Picking Day 2009に出場し、

最優秀賞、オリジナルアレンジ賞を受賞。

2010年9月、米カンザス州で開催された世界規模の

ギターコンテストに日本代表で出場しTop5に選ばれる。

現在ソロ・ライブ活動、テレビなど精力的に活躍中。

甲子園ミッション After25

スペシャルインタビュー＝下條末紀子

リバイバルミッション 2018

ゲストインタビュー＝井草聖二

プレイズ アカデミー報告

47都道府県巡回
とりなしプレイヤー
ウォーク

第7期霊的戦い 専門課程

台風21号によって被災された方々、
平成30年北海道胆振東部地震により
被災された方々に
心よりお見舞い申し上げます。



Revival Mission
リバイバルミッション

全日本リバイバル甲子園ミッションから今年11月で25周年を迎えます。今回は甲子園ミッションアフター25の集会を前に、どのようにして甲子園ミッションが行われたのか？最初にビジョンをお持ちになった一麦西宮教会の初代牧師である下條末紀子先生にお話を伺いました。

Q.甲子園ミッションの集会はどのように導かれたのでしょうか？

私は54年前に西宮に遣わされてまいりましたが、それからまもなく甲山という山に登ってお祈りをした時に、その当時、甲山から阪神間が一望できました。その光景を見ながら「私はこの西宮に遣わされて参りました。この町には沢山の救われる魂がおられますので、お救い下さい。私を福音のために使ってください。」と神さまにお祈り致しました。私は西宮の町に何かあるのかも知らずに来たのですが、その祈りの時に「西宮の町には甲子園球場がある」と気づかされたのです。その時はまだ六畳一間の開拓伝道が始まったところでしたが「この甲子園球場で福音を伝えられたらどんなに素晴らしいだろうか」という夢が与えられました。その思いを家に帰ってからよく祈っていました。当時から来られていた信徒の方々が後の日になっ

て「先生あの頃から甲子園球場で福音を伝えられるように。とよく祈っておられましたね」と言われましたが、その後教会が大きくなり会堂が移ってからも祈りは続けられていました。しかし一旦その祈りは中断していた時もあったのですが、いつか祈りが再開されるようになっていました。

その頃より日本リバイバルクルセードの働きをされている滝元明先生、田中政男先生と出会い、愛知県民の森において行われていた教職者セミナーという集会に参加するようになりました。その集会では必ず証しを分かち合う時間があったのですが、田中政男先生が毎年のようになぜか私を指名し、毎回「何を証ししようか？」と神さまにお祈りしては証しをしていました。ある時、自分でも話すつもりは全く無かったのですが「私の夢は甲子園球場で伝道集会をすることです。」と口から出ていたのです。その時来られていた先生方は、わっと笑われて「大きな

ことを言う人だ」とみなに思われていたと思いますが、祈っていたのは事実だったのでそんな証しをしました。しかしまた次の年に証しをしたときに「私の夢は甲子園球場で伝道会をすることです。外国の先生ではなくて、いつか日本人によって日本語のメッセージをする伝道者によって伝道集会をすることが夢です」と証しをした時に、滝元明先生がそのことを受け止めて神さまの前に祈られたようです。

そして1989年の年に滝元明先生がアメリカの大統領朝拝会に行く前に、私に手紙を送って来られ「先生の証しを聞いて、甲子園球場において伝道会をしたいと思う。いつか、いつかではなく、今から五年後に伝道集会をやりましょう。まず先生にお知らせ致しますからお祈り下さい。」と書いてくれました。私はその手紙を読んで脚がガクガクするほど驚きました。

その後日本リバイバルクルセードのニュース誌に「決定」というタイトルが出され、甲子園ミッションを開催することが発表されたのを覚えております。そのようにして滝元先生が信仰によって立ち上がって下さり、魂への熱い情熱と祈りの中で導かれ甲子園ミッションが開かれることになったのです。

Q.甲子園ミッションの準備の中で、先生の牧会される一麦西宮教会にはどのようなチャレンジがありましたか？

甲子園ミッションのことが決定し、準備が具体的に進む中、ある時滝元明先生から「甲子園球場を借りて下さい。」と連絡がありました。小さなホールを借りに行くのならともかく、あの甲子園球場をどのように借りたらいいのかと、ものすごく大きなチャレンジでした。まずお祈りして、ひとりの信徒の方と一緒に甲子園球場の事務所に訪ねて行きました。その時に単刀直入に「甲子園球場を借りに来ました。」と話す。「創価学会とか、ものみの塔とかはよく球場を借りて集会をやっていましたがキリスト教は一回も借りに来たことがありませんね。」と言われました。その後、球場長さんとお会いして趣旨を説明すると「それは素晴らしいことですね。そういう集会をやっていたらいいと思います。前向きに検討しましょう」と言われ、すぐに新城へ連絡すると十数名の方々が甲

下條末紀子

Makiko Shimojo

活けるキリスト 一麦西宮教会初代牧師。

1934年長野県に生まれる。

1965年西宮市で開拓伝道を開始。

1993年11月に行われた全日本リバイバル甲子園ミッションのビジョンを最初に持たれた牧師。

著書に「数に入らぬ物であっても」がある。



子園球場の下見に来られました。その時に来られた方達は一度も球場を見たことのない人達ばかりでした。滝元先生もはじめて大きな甲子園球場を見てびっくりされていました。その時のエピソードですが「球場の席は5万5千席ありますが、アリーナを入れて6万人が収容出来ます。」と説明して下さい「何人くらい入る予定をしておられますか?」と聞かれました。その時に滝元明先生が目をくりくりとさせて皆を見ながら「6万人」と言われたんです。私はその純粋な信仰の姿を忘れることができません。

そして地元の教会として、どのように甲子園ミッションを受け止めたいだろうか?と祈る中で、「やっぱりお金がいる。まずは献金をもって仕えさせて頂こう」と思いました。そして教会にすごく大きな「甲子園ミッション献金箱」という箱を作りました。自由献金という形で教会の皆さんに「私たちは特に重荷をもって献げましょう」と呼びかけました。その様な中で、ある時甲子園ミッションの事務所が必要だということで、教会で祈りました。甲子園ミッションのすぐ近くに空き部屋(三階建てのビル)があることがわかりました。そこで交渉しに行くと、「甲子園ミッションという得体の知れない名前の所には貸せないけれど、一麦西宮教会の名前ならお貸します。」ということで、その時に敷金が450万円ということでしたが、その献金箱の中にすべての必要が与えられていてその敷金を支払うことが出来たのは本当に恵みでした。また全国から人が来られるので宿泊するところが必要だと思っておりました時に、当時甲子園周辺にはホテルは一軒もありませんでした。ところが私のところにある日情報が入り、都ホテルが甲子園球場の近くに出来るらしいという事を聞いて、すぐに調べて担当者とお会いしました。その時に甲子園ミッションの開催する前にそのホテルが建つことがわかりました。そこで「11月5,6,7日を都ホテルを貸し切りさせて頂きたいと思っております」と話す、とてもびっくりされていましたが、その時に約束をして、教会員の皆さんにこの三日間のホテル代を教会で献げましょう。と言って喜んでみなで献げさせて頂きました。地元の教会としていささかでも献げることによって仕えさせて頂いたことは本当に素晴らしい恵みであったと感謝しています。栄光を主におかえし致します。また西宮全市にこ

の集会を知らせる責任があるということで、チラシを作成して40数万人全戸に向けて新聞折り込みをして案内することも出来ました。

Q.甲子園ミッションの当日を迎え、下條先生から見た本大会はどのようなものでしたか?

本当に言葉に表すことができない思いでした。こういう大会を日本において開いて下さった神さまの素晴らしい愛を感じました。第一日目に講壇に立たれたある先生が「息がしやすくありませんか?」と話されたのですが、本当にその表現がぴったりで、そこには聖霊の風が吹いていたのです。息がしやすい。毎週のように甲子園球場のまわりを廻って祈って下さっていた祈りや全国の方々がこの大会のために祈って下さっていた祈りの結集で、本当に聖霊なるお方がここにおられるということに感動致しました。

何と言っても三日間の滝元明先生の夜のメッセージは、燃える炎のような福音をまっすぐにわかりやすく、熱く語って下さった。あれは本当に忘れることの出来ないものでした。そしてメッセージに込めて多くの人々が十字架の舞台に駆け寄って行く決心者の姿は忘れることの出来ない感動でした。伝道集会と共にリバイバル聖会もあり、単なる伝道集会ではなく霊的戦いと共にある大会であったと思います。夜も昼もなく多くの方々が背後にあって働き、戦って下さった姿にも感動を覚えました。

Q.甲子園ミッションから25年が経過し、振り返る時に日本の宣教はどのようなものであったと思われますか?

私は甲子園ミッションの時から日本に覆われていた暗雲が取り除かれたような思いが致します。25年にどれだけ宣教が進んだかという、表面的には厳しい状況が続いているかもしれませんが、私は25年間に宣教は進んでいると受け止めています。宣教というのはただ伝道会を開いていったらいいというものではなく、キリストの身体なる教会を通してみ業を進めておられるのであると思います。教会は堅実に信徒を育て、福音が確実に水面下で進んでいるという様子を見えています。華々しい宣教の

拡大ではなくともキリストの身体が建てあげられて、個人のクリスチャン達が強められ宣教が進められています。現実には厳しくどうにもならない教会もあることは知っていますが、高齢化が進み困難な状況もあるかもしれませんが、神さまのみ手は確かに、第二コリント4章1~2節にあるように、こういうわけで、私たちは、あわれみを受けてこの務めに任じられているのですから、勇気を失うことなく、恥ずべき隠された事を捨て、悪巧みに歩まず、神のこぼを曲げず、真理を明らかにし、神の御前で自分自身をすべての人の良心に推薦しています。とあるように、決して落胆することはない。確かにあの甲子園ミッションの時から新たに神さまは日本にみ手を延べ続けて、働き続けて下さっていると確信しています。

Q.これからの世代に対して、また日本のリバイバルについてメッセージを頂けますか?

一言でいうならこれからの世代に対して、日本のリバイバルに対して必要なことは「渇き」ということだと思います。渇くところに水を注ぐとありますように、若者からお年寄りに至るまで「渇き」が起こされて来る必要があると思います。リバイバルというと今まで各国で起こされたような沢山の人が一気に押し寄せて来るような形が決まっているように思えるかもしれませんが、決して同じ形やスタイルではなく、ひとりひとりが新しくされていくこと。それがリバイバルに繋がると思っています。スカルの町の女性がイエス様に出会い主に救われた事が聖書にあります。彼女がしてきた行動は、人から受け入れられる存在ではありませんでした。そんな彼女の中には「渇き」があったのです。その時に彼女がイエス様に出会い、活ける水をいただいて以来、彼女の変化を通して多くの人々が救われ、サマリヤの町にリバイバルが起きていったのです。ひとりの人が変えられていき、また教会が変えられていくことを期待しています。キリストの体なる教会を通して偉大なみわざが進むと私は信じています。またもちろんこのミッションの働きは本当に大切だと思っています。決して落胆せずに福音の神髄である十字架の福音を宣べ伝え、聖霊の訪れを待ち望むことが大切だと思います。

REVIVAL MISSION 2018

リバイバルミッション2018

関西地区

10月5日[金]—14日[日]

講師/平岡修治 ●ゲスト/井草聖二

10月 5日[金]兵庫県神戸市/神戸新生教会

10月 6日[土]兵庫県三田市/三田ホーリーチャペル

10月 7日[日]和歌山県橋本市/粉河チャペル
橋本バプテスト教会

10月 8日[月]大阪府富田林市/南大阪福音教会

10月 9日[火]滋賀県甲賀市/水口福音キリスト教会

10月10日[水]京都府山科区/京都グレースバイブルチャーチ

10月11日[木]大阪府枚方市/枚方バプテスト教会

10月12日[金]京都府左京区/京都クリスチャンフェロシシップセンター

10月13日[土]大阪府堺市/堺シオン福音教会

10月14日[日]兵庫県西宮市/活けるキリスト 一妻西宮教会

新潟・山形地区

10月19日[金]—21日[日]

講師/滝元順 ●ゲスト/中村匡

10月19日[金]新潟県南魚沼市/浦佐キリスト教会

10月20日[土]山形県鶴岡市/鶴岡キリスト教会

10月21日[日]山形県酒田市/酒田キリスト教会

沖縄地区

10月26日[金]—11月4日[日]

講師/平岡修治 ●ゲスト/フィリス・セント・ジェームス

10月26日[金]沖縄県中城村/世界宣教教会

10月27日[土]沖縄県沖縄市/聖書長老栄光教会

10月28日[日]沖縄県南城市/玉城バプテスト教会

沖縄県豊見城市/隣人キリスト教会

10月29日[月]沖縄県今帰仁村/北部チャペル・折りの家みくに・名護福音センター

10月30日[火]沖縄県浦添市/グレイスワーシップチャーチ

10月31日[水]沖縄県うるま市/ジョイチャペル

11月 1日[木]沖縄県名護市/名護ベテル教会

11月 2日[金]沖縄県金武町/金武シオン教会

11月 3日[土]甲子園ミッションAfter 25に合流

11月 4日[日]沖縄県うるま市/聖書教会聖川教会

沖縄県名護市/クリスチャン・リンク名護チャペル

リバイバルミッション2018ものこり
3地区となりました。ぜひお祈りください。



井草
聖二



中村
匡



フィリス
セント
ジェームス



平岡
修治



滝元
順



@教会@地域@どこでも 霊的戦いセミナー開催募集中!

「敵に打ち勝つ権威」について学んでみませんか?

参加教会の声

7月主イエスの恵み教会(神奈川県)。9月那須高原森の泉キリスト教会(栃木県)からセミナー開催後の恵みのお証しです。



今、日本の教会は「霊的戦い」を学び、「暗闇の勢力」に対抗しなければ立ちいかない時代に入ってきたと感じています。滝元先生は、常に主から新しい啓示を戴き、科学的切り口をもって、楽しく分かりやすく「霊的戦い」を教えてください。「祈りの歩行」の後は、茅ヶ崎の海が空が地が喜んでる!感じました。御国の拡大の為、霊的戦いは必須です。「預言者を預言者だ!というので受け入れる者は、預言者の受ける報いを受けます。」(マタイ10:41)霊的戦いの権威者を、そのように受ければ、戦いの「知恵と力」が与えられるでしょう!



主イエスの恵み教会 牧師 小池早苗



9月1日、2日と滝元順先生をお迎えて、霊的戦いセミナーを開催しました。11年前、地域伝道の困難さに悩んでいた私共に、順先生が、山に登って祈ったらとアドバイスして下さい、それ以来、毎月1回、山の上から、地域のために祈り続けて来ました。その中で、様々な恵みを体験したため、いつか順先生をお招きしての学びの機会をと思っていたところ、主が今だと背中を押して下さいました。当日は、出席者で会場が満杯になり、素晴らしい恵みの時となりました。今回、戦いのための新たな力と知恵を頂いた事に、心から感謝致します。



那須高原森の泉キリスト教会 牧師 官野友幸

Q.ギターをはじめるときは何かあったのですか？ またイエス様と明確な出会いや体験があればお伺いできますか？

11歳の時に日曜学校の中で小学生だけのワーシチームを組むことになり、楽器を選ぶ機会がありました。しかしその時はドラムを選んだぐらい、まったくギターを弾きたいとか興味すらありませんでした。

ギターとの出会いは中学3年生の時でした。中学2年生の時に学校の友達との人間関係に悩んで学校に行けなくなり、同時に教会に行くことも出来ず、自分の部屋に引きこもっているような生活を1年間ぐらい送っている中でした。家と教会は同じ建物で、平日の誰もいない会堂にふっと行った時、ソファーの上に誰かが使ったギターが放置されてありました。もちろんギターを演奏することができるわけではないので、弦に触れて音を出すだけだったのですが、そのギターの音を聞いた時に、その音色が不思議と心の中にすっと入ってきました。それからギターに夢中になり、毎日のようにギターを弾くようになりました。幸か不幸か、引きこもっていたので、やることもなく、気がつくとも一日10時間以上もギターを弾いているような事も度々でした。

毎日のように何時間も弾いていると次第にギターも上達し、同時に自分への自信も回復し、少しずつ礼拝に出席出来るように

なりました。ギターが弾けるならとワーシチームにも誘って頂いて、礼拝でもギターを弾くようになりました。そして徐々に引きこもりの生活から脱出していきました。

高校生になったころには、学校にも行くことが出来るようになりました。でも学校の友達には、なかなか心を開くことができないまま、ふさがちな日々を過ごしていました。ある時、クリスチャンの先輩から、教会の方々が僕のために、また僕の心が開かれるように、毎日ずっと祈り続けていてくれることを聞きました。その時、生まれてから毎日のように今まで聞いていて、頭では理解していたはずの「神様の愛」を自分の心でとらえ実感することができ、心が解放されました。

現在、ギタリストとして活動が出来ることは、あの頃の自分からは全く想像も出来ず、本当に「奇跡」としか言いようがありません。引きこもっていた頃は、人と目を合わせることも出来ず、人と話すことを考えるだけで胃が痛くなり、苦しんでいました。人前に立って何かをするなど、到底考えられないことでした。

今、僕の人生の中で体験した出来事を思うと、辛い時期もすべてが無駄ではなかったと思います。聖書の中にも、神様によって人生が変えられて用いられた人が、たくさん記録されています。僕のギターの演奏を通してそんなことを感じていただけたらと思っています。

Q.最近はどんな活動をされていますか？ また今後の予定などありますか？

中国や台湾、韓国などにも招待されてコンサートをしています。中国ではコンサートを聞くために何日もかけてわざわざ来て下さる方が大勢います。夏には楽譜集を発売しました。そしてこの10月には新しいアルバムも発売予定です。

昨年発売したゴスペル・賛美歌のアルバムは、メロディがとても美しい曲が多いので、一般のギターファンの方達にも好評です。一般の方にも、もっと教会の音楽を広めていきたいなと思っています。

Q.関西地区でのリバイバルミッション2018に対する期待などありましたら。

兵庫県生まれなので、地元関西ということで、とても楽しみにしています。今回メッセンジャーとして一緒に奉仕して下さる平岡先生とは、今までに幾度と一緒させて頂いていますが、語られるメッセージにいつも僕自身も励まされています。そしてギターと賛美を通して自分にできることを模索しつつ、祈りつつ臨みます。ぜひ、周りの友人や家族の方を誘ってお越しいただければと思います。

10月に関西地区で音楽ゲストとして奉仕して下さる
井草聖二兄にお話を伺いました。

彼は牧師家庭に生まれ育ち、現在ギタリストとして、
日本のみならず海外でも活躍しています。



リバイバルミッション2018賛美ゲスト

井草聖二 [ソロギター]

● Seiji Igusa



PRaise ACADEMY HIGHEST PRAISE SUMMER Fes. 2018 8.13 MON - 14 TUE



参加者の声

賛美への熱い心を携えた同世代の兄妹姉妹が日本全国にこれだけいるという励ましを主から頂きました。その熱心に答えるように、全てを注ぎだして下さった講師の方々、特にワークショップリーダーの心得を教えてくださいました。タイムさんとニコッーさんに心から感謝します。あつという間の2日間はさっと御国の前味なのでしょう！

ワークショップ参加 / M・Yさん



集会では、沢山のひとと色々な賜物を用いて、同じ神様を賛美できたことが、とても思われました。メッセージからも、礼拝者としてのダビデの姿勢が自分にとっても必要なと思われました。中庭ワークショップは手話をしました。興味があったので嬉しかったです！

ワークショップ名:キッズクワイヤー参加 / S・Tさん



カズさんのキーボードを弾く指は、研ぎ澄まされた剣の様でした。聞いたことのないリズム、弾いたことのないコード、まさしく賛美は戦いの最前線のだと肌で感じ、あまりの高度さにふらふらになりましたが、神様が与えてくださったものは、幾度もよみがえる喜びでした。「目覚めよ、わたしの言れよ。」次回も主に期待します！

ワークショップ名:キーボード参加 / M・Yさん



去る8月13日(月)～14日(火)に行われた「プレイズアカデミー」は神さまの祝福の中、素晴らしい恵みをいただく時となりました。延べ250名ほどの参加者が集い、それぞれの賜物を用いて主を賛美する2日間となりました。

楽器を用いて賛美を奏でる人々、歌をもって賛美する人々、踊りを持って賛美する人々、自然界に出ていって賛美する人々、食事を作りながら賛美する人々、アートを描いて、手話、ウクレレ、手芸、など。主を賛美する表現方法はそれぞれ違いますが、それらがひとつとなって主を礼拝する

麗しい賛美の時となりました。

またロサンゼルスからティム・ケブラーさん、ニコッーローさんらも参加して下さい、日本のミュージシャンの方々と共に素晴らしい伝道コンサートの時が持たれ、地域のノンクリスチャンの方々も沢山参加されましたが、メッセンジャーのスリヤ佐野一夫先生が分かりやすく福音を語って下さいました。

そして2日目の最後には、ワークショップで学んだ方々が皆さんの前に発表する時が持たれましたが、皆が喜び一杯の笑顔で参加して下さいました。



ボランティアスタッフとして参加して

初めて企画側からプレイズアカデミーに携わり、私のような音楽や楽器が出来ない人でも気軽に参加できる「中庭ワークショップ」の壁画アートの企画や、司会もさせていただきました。子供から大人まで色々な人がワークショップやコンサートに来てくださり、それぞれが神さまからの賜物を活かし、様々な手段で神さまを賛美し、喜んで仕えている姿がとても美しく、またいろんな方々の様々な才能が開花され、新しい発見や出会いと交わりが多くあり、とても楽しい時でした。食事やプログラムもとても濃い内容が詰め込まれた2日間で、全てが神さまの導きと多くの方の助けにより無事成功し、主の栄光が表された、平成最後の夏を彩る最高の賛美、最高の集会になったと思います！感謝です！

ボランティアスタッフ 杉浦美紀

今回Praise Academyを通して思わされたことが3つあります。1つ目に、「新たな世代」が立ち上がったことです。今回は多くの若者が集い、盛り上げ、またサポートをする姿が多く見られました。今まさに主が世界のリバイバルのための備えをしておられるのかなと感じました。2つ目に、「賛美には力がある」ということです。今回は2日間で、絶えず主への賛美が溢れ、皆が賛美を通して一致し、熱く燃やされていることを強く感じました。そして最後に、「奉仕の姿勢」についてです。神さまは、奉仕をどれだけがんばったか、どんな大きな仕事をしたか、を見ておられるのではなく、どのような「思い」、「姿勢」で奉仕をしているかを見ておられるのではないかと気づかされました。今後とも、心を見られる主の前に、さらにへりくだって仕えていきたいと思っています。

ボランティアスタッフ 伊藤仰

登録制で1日の内で20分間を祈って下さる方を72人募集します!

日本のリバイバルを願ひ、
24時間、絶え間なく祈ろう! 11月祈りの月間!
あなたの1日20分の祈りが日本を変える!

20分×72人
=1,440分
[24時間]

この祈りのプランに参加して下さる祈りの勇士の方は、お名前、教会名、メールアドレスをお知らせ下さるか、QRコードからお申し込みいただけます。11月は毎日、祈りの課題をメール及びラインなどでお送り致します。(メールをお持ちでない方は住所をお知らせ下さい。祈祷課題をお送り致します。)

●登録方法
メールにて登録
revivalmission.pray@gmail.com
フリーダイヤル登録
☎0120-291-372



リバイバルミッションの働きはこれまで、全国の祈りの勇士の皆さんの祈りによって支えられてきました。それぞれ立場や環境は違っても「日本にリバイバルを!」を叫ぶ祈りは共通しています。日本の魂が救われ、日本にリバイバルのわざが起こされるように祈り求める「11月祈りの月間」を持ちたいと思います。11月はとにかく祈って、祈って、呼び求める月です。

リバイバルミッションキャラクター 応募作品発表!

リバイバルミッションキャラクターを募集しておりましたが、応募頂きました作品をご紹介します。みなそれぞれ魅力のあるものばかりでひとつに絞るのは惜しい気もしますが、次回のサーバントチームのミーティングで今後どのように使わせて頂くかを話し合う予定です。その前に皆さんにも応募作品をご紹介します。



Pray
for
Revival

次回のPray for revivalは**10月11日[木]朝10時~**

毎月一度リバイバルミッションの会場と皆様とをインターネットで繋いで祈る集会です。賛美とメッセージ、そして皆さんと一緒に日本及び世界のリバイバルのために祈り、リバイバルミッションからの祈りの課題や全国の皆さんからのお祈りのリクエストに応じてお祈りする時間が持たれます。配信はYOUTUBEで配信されます。参加ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。お祈りの課題は以下のメールで受けつけております。個人的な祈りの課題や教会、地域の祈りの課題、また皆さんが示されている課題などがありましたらメールにお送り下さい。QRコード

を入れて頂きますと、以下のメールアドレスに転送されます。 revivalmission.pray@gmail.com



47都道府県巡回 とりなしプレイヤーウォーク

九州&北海道
とりなし
レポート

キリストの体をつなぎ、結び合わせ、ひたすらリバイバルを求めて祈ろう!

まず、7月下旬から予定していた北海道、東北とりなし巡回が私の息子寛太の急病のため延期となりましたことをお詫び致します。また、寛太のいやしと回復のために各地でお祈り下さり心から感謝致します。

8月15日、九州鹿児島県から47都道府県巡回とりなしは、1949年8月15日ザビエルが日本に初上陸したことを記念する公園で12時に全国のとりなしのネットワークに連なりながらとりなし祈りスタートしました。その後、宮崎県、熊本県を巡り、20日からは北海道の稚内・宗谷岬、根室・納沙布岬、釧路・キラコタン岬、札幌大通り公園・テレビ塔、函館山と走行距離6000キロとなる旅でした。本州最南端佐多岬では、嵐が来襲していましたが、子ども達と賛美し、とりなし祈っていくうちに、主は嵐を去らせ、夕日に輝く薩摩半島を見渡すことが出来ました。今回のとりなしでは、阿蘇山大観峰、日本最北端の宗谷岬でも、主は天候を通して祈りに答えて下さるといふ経験を下さいました。次世代の子ども達と一緒に旅をし、とりなし祈っていきましたが、彼らに最も分かるように天候を回復させることを通して、ご自身を

現し、主の愛を体験させて頂きと信じます。どの場所でも聖霊の風が日本全体に、また、ロシア、アジアの他諸国に吹いてくるようにと賛美し、とりなし祈らせて頂き、主がその祈りと賛美を受け取って下さった事を確信しました。大自然の中でもとりなし祈っていきましたが、「全地よ、神に向かい、喜び、叫び歌え!」と賛美し、詩篇148編のみ言葉を賛美し、その地に祈りを通して宣言していくとりなしも与えられました。主が造られた被造物は、主を賛美するためにあることを信じ、それを宣言し、賛美し、とりなし祈って行く事も大きな意味のあるリバイバルのために必要なとりなしであると信じます。

続く47都道府県を巡回してのとりなしのためにも覚えてお祈り下さり、また、現地でも共にとりなし祈って頂けたらと願います。

SIRネットワーク 瀧元望



第3弾は、中国地方! ●10月21日[日]—26日[金]

10月21日[日]
とりなし祈禱会

※詳細はお問い合わせ下さい。

① in 岡山県岡山市
リバーサイドチャーチ岡山教会
岡山市北区万成東町10-26 Tel.086-251-0090

10月22日[月]

岡山県 ※時間変更可能性あり
11時: 浅口市 蓬照山展望台
15時: 吉備中央町 岩倉山山頂

10月23日[火]

鳥取県
9時: 鳥取砂丘 14時: 船上山山頂

10月24日[水]

島根県
10時: 三瓶山山頂 15時: 出雲市 稲佐の浜

10月25日[木]

山口県&広島県
9時~: 萩とりなしウォーク 14時: 下関市火の山公園

19時半~: とりなし祈禱会

② in 広島県三次市

三次シティバイブルチャーチ
三次市四拾貫町909-5

10月26日[金]

広島県
11時: 宮島 弥山山頂 16時: 広島市平和公園 平和の火前



子どもからお年寄りまで、多くの方のご参加お待ちしております。
予定は変更になることがあります。
現地に合流して下さる方は、事務局までお問合せ下さい。

WORLD MISSIONS

全世界に出て行き、すべての造られたものに、福音を宣べ伝えなさい。マルコ16:7-9

PERU ペルー リバイバルツアー-2018

限定20名
先着順

●開催日程/2018年11月5日[月]—14日[水](10日間)

●費用/80,000円 ※現地移動・食事・ホテル宿泊費込み往復航空券は含まれません

●ツアー同行者/メッセンジャー: 滝元順 ●賛美: Zawameki

●活動内容

現地とりなし、医療ミッション(医師・看護師同行)、ペルーリバイバルミッション

※往復の飛行機チケットは各自でご手配下さい。(予約可能なフライト情報をご案内いたします。) ※チケット手配代行をご希望の場合は別途5,000円が必要となります。

NEPAL ネパール リバイバルツアー

宣教ツアー
2019
開催決定!

●開催日程/2019年3月25日[月]—31日[日]

お祈りください!

世界宣教の扉が開かれますように。

現在、この他にも世界宣教ツアーを計画中です。

新しい世界宣教の扉が開かれるようにお祈りください!



彼らに主を ほめたたえさせよ!

第148篇13節 彼らに主の名をほめたたえさせよ。主の御名だけがあがめられ、その威光は地と天の上にあるからだ。

豪雨と猛暑の夏を通り過ぎ、9月に入り台風と地震が日本列島に相次いで襲いかかり、甚大な被害が各地に出てしまいました。自然に逆らえない人類は、ただ耐えて祈ることしかできないのでしょうか。さらに終わりの時代には、方々にききんと地震が起こるとあり、何とそれは産みの苦しみの初めであると聖書は言っています。しかし最近、滝元順師により被造物に主をほめたたえさせること、我々人類はこの地の管理人であることが、聖書から解き明かされ、この終わりの時代に、この地の管理人としての使命を、果たすべき時が来ていることを強く感じさせられています。この使命を果たさなければ、破壊と立て直しの繰り返しです。

黙示録5章13節には、また私は、天と地と、地の下と、海の上のあらゆる造られたもの、およびその中にある生き物がこう言うのを聞いた。「御座にすわる方と、小羊とに、賛美と誉れと栄光と力が永遠にあるように。」

ここに、すべての被造物が主に賛美する姿が記されています。天と地のあらゆる被造物が主をほめたたえる時、被造物は人類を傷つけるための存在でなくなり、主に栄光をお返しする存在となるのです。詩篇148篇8節には「みことばを行う嵐」にも主をほめたたえさせよとあり、イザヤ書44章23節には「地のどん底よ。喜び叫べ」とあります。彼らに主をほめたたえさせることによって、台風も地震も主を賛美する存在へと変えていただきます。

Zawameki 滝元開

Zawameki同刻プレイズVol.34感謝!

8月15日は国内41箇所、海外では韓国、中国、カンボジア、ネパール、スリランカ、インド、ペルー、アメリカ本土、ハワイにおいてご参加くださり合計50箇所、約400名の方々が賛美をおさげくださいました。地球をぐるりと回った賛美の歌声に、主の大きな勝利が現されたことを心から感謝いたします!



今回は2018年12月25日
3:00pm~4:00pm
開催です!

●東京は、石神井公園野外ステージ
東京都練馬区石神井町5丁目16-21

Zawameki 2018 Schedule

9.29[土]18:30~ Z.C.L.at神戸ウイナーズクラブ
会場/母の家ホテル
兵庫県神戸市東灘区御影3丁目27-22
※神戸ウイナーズクラブ20周年記念集会

9.30[日]14:00~ Z.C.L.at八尾東教会
大阪府八尾市山本町北7-8-2

10.6[土]19:00~
Z.C.L.at愛知インドネシア福音教会
愛知県安城市高穂町茨池65-1

10.12[金]-13[土] リバプレセミナー

10.14[日]13:30~ Z.C.L.at御園バプテスト教会
神奈川県相模原市南区相模台2丁目3-7

10.17[水]10:00~ Z.C.L.at小山聖泉キリスト教会
栃木県小山市神鳥谷881-4

10.18[木] 都内女性支援施設コンサート

10.19[金]19:00~ Z.C.L.at聖愛栄光基督教会
東京都足立区日ノ出町16-2

10.20[土]14:30~ Z.W.S.東京Vol.172
会場/お茶の水クリスチャンセンター4F 416号室
東京都千代田区神田駿河台2-1

10.21[日]10:30&14:00~
Z.C.L.at主イエスの恵み教会
茅ヶ崎市高田4-4-27 えびしビル 2F

10.27[土]19:30~ Z.W.S.新城
会場/新城教会
愛知県新城市富沢407-1

10.28[日]10:30~ Z.C.L.at田園宮前チャペル
神奈川県川崎市宮前区宮崎大蔵1-7-7

11.17[土]14:30~ Z.W.S.東京Vol.173
会場/お茶の水クリスチャンセンター4F 416号室
東京都千代田区神田駿河台2-1



Zawamekiでは、
毎日夕方4時になったら必ず
同じZawamekiの曲を歌う、
Zawameki同刻Praiseを
継続していきます。
連日の曲をお知らせし、そして、
ぜひ、あはれも、職場で、
学校で、家庭で、地域で、教会で、
賛美をおさげてください。

- 9月23日- 9月29日 ●イエスの名
- 9月30日-10月 6日 ● Singing Dancing
- 10月 7日-10月13日 ● 主の玉座
- 10月14日-10月20日 ● 主のみ名に力がある
- 10月21日-10月27日 ● 立ち向かえ少年ダビデ
- 10月28日-11月 3日 ● この名の他に救いはない
- 11月 4日-11月10日 ● 大雨のように



Zawameki ホームページ
随時更新中!
スケジュールのチェックはこちらから
www.zawameki.com

誰でもすぐに学べる 月に2回の集中講座

組み合わせ自由、
部分参加もできる

※12月と8月は休講です

目からうろこ、心がおどる、
敵に打ち勝つ秘訣を学ぼう!

霊的戦い 専門課程

毎月開催

●主講師
滝元 順



「経済と
霊的戦い」
鈴木陽介



辛い仕事を、
最も楽しくエキサイティングな
仕事に変える
霊的戦いの剣とは!?

●受講料

全日参加価格 ●14,000円/月

新世代牧師割引価格 ●10,000円/月

※45歳以下牧師(教職者・スタッフ)

●予定カリキュラム一部紹介

- 教会と霊的戦い
- 牧会と問題解決力
- 地域のとりなしと、個人の解放
- 霊的戦いの最終ゴール
- 経済を悪魔の手から奪い返す
- 現地に立って学び祈るフィールドワーク
- 参加される先生方の証と研究発表 他

●開催予定日時

2018 10/29-30 11/26-27
2019 1/28-29 2/25-26 3/18-19 4/22-23
5/27-28 6/24-25 7/29-30

さあ、あなたも
賛美の剣を手にとろう!

リバプレ セミナー

Revival Praise Seminar

10月から
隔月開催

●講師
滝元開
鈴木陽介
他



●受講料

全日参加価格 ●12,000円/月

若者割引価格 ●9,000円/月

新世代牧師割引価格 ●9,000円/月

※45歳以下牧師(教職者・スタッフ)

●10月プログラム

10.12 [金]

14:00-15:30 セッション①

賛美の勇士となるA.B.C. (Zawamekiって何だろう?) 滝元開

15:45-17:15 セッション②

音楽とメディアと経済をとりなす 鈴木陽介

17:45-19:00 夕食&ブレイク

19:00- オープンセッション①

山頂賛美集会(参加型とりなしプレイス、楽器持参可。)

10.13 [土]

9:00-10:30 セッション③

未来を切り開く世界宣教 鈴木陽介

10:45-12:15 セッション④

リズム、メロディ、ハーモニーの奪回 滝元開

12:15-14:00 昼食&ブレイク

14:00-15:30 オープンセッション②

リバプレ90min

(バンドと一緒に90分一本勝負の賛美)

●開催予定日時

2018 10/12-13
2019 1/11-12 3/8-9 5/10-11 7/12-13

とりなしと調査の両輪で、
戦略的にとりなし祈ろう!

戦略的とりなしと調査 専門課程

●講師
瀧元望



11月から
隔月開催

●受講料

全日参加価格 ●14,000円/月

新世代牧師割引価格 ●10,000円/月

※45歳以下牧師(教職者・スタッフ)

●11月プログラム

11.10 [金]

10:30-12:00 セッション①

戦略的とりなしの基礎を学ぶ

12:15-14:00 昼食&ブレイク

14:00-17:00 セッション②

戦略的とりなしと霊性

17:00-19:00 夕食&ブレイク

19:00- セッション③

ケーススタディ

「受講者それぞれのとりなしに関する課題を分かち合う」

11.11日 [土]

9:30-11:00 セッション④

戦略的とりなしと調査の基礎

11:00-13:00 昼食&ブレイク

13:00-15:00 セッション⑤

質疑応答と今後の展望

●開催予定日時

2018 11/9-10
2019 2/8-9 4/12-13 6/14-15

よくあるご質問

Q 霊的戦い、賛美、とりなし、各テーマについて初めて学びますが大丈夫でしょうか。

A はい、各セミナー、初めての方にも分かりやすくお伝えいたします。

Q リバプレセミナーは、賛美に関わる奉仕をしていなくても参加できますか。

A 若者からお年寄りまで、楽器ができていなくても、どなたでもご参加いただけます。

Q 専門課程の「現地に立って学び祈るフィールドワーク」では、どのような場所に行きますか。

A セミナー内容に応じて様々ですが、学びに準じた拠点や施設など、現地に立って学び、またとりなし祈ります。

Q セミナー会場はどこですか。駅から歩いて行けますか。車の場合の道のりを教えてください。

A 愛知県新城市にあるリバイバルミッションセンターがセミナー会場となります。JR飯田線茶臼山駅から徒歩1分の場所です。お車で越しの方は、新東名高速道路新城インターを新城市街方面へ5分。最初のセブンイレブン交差点を左折、右前方に見える十字架が目印です。

Q 宿泊はどこですか。ホテル泊は可能ですか。

A 元神学校の宿泊施設、和室に各4~8名の相部屋での宿泊となります。ホテル泊ご希望の方には、近くのホテルをご紹介します。

※移動、支払い各自

Q 休み時間の過ごし方を教えてください。

A セミナー期間中、計2~3時間ほどの休み時間がありますが、隣接のヘブンスカフェで過ごしいただいたり、田舎道を散策したり、また、センター内のクリスチャンブックストア利用も可能です。

Q 部分参加は可能ですか。部分参加の場合の受講料を教えてください。

A 通年でなくても1ヶ月だけでも、1講義からでも、ご受講いただけます。1講義につき2,500円を頂戴いたします。割引対象者は、更にお安くなります。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30 14:00ZCL 八尾東教会	1	2	3	4	5 19:00 RM2018 神戸新生教会	6 19:00 ZCL 愛知インドネシア 福音教会 13:00 RM2018 三田ホーリーチャペル
7 10:00 RM2018 橋本バプテスト教会 粉河チャペル 16:00 RM2018 橋本バプテスト教会	8 14:00 RM2018 南大阪福音教会	9 19:30 RM2018 水口キリスト福音教会	10 19:30 RM2018 京都グレース バイブルチャーチ	11 18:30 RM2018 枚方バプテスト教会 10:00 Pray for Revival	12 19:00 RM2018 京都クリスチャン フェローシップ センター ← 専門 課程 リバプレセミナー →	13 18:30 RM2018 堺シオン福音教会
14 13:30 ZCL 御園 バプテスト教会 14:00 RM2018 礼拝-14:00 RM2018 活けるキリスト 一妻西宮教会	15	16	17 10:00 ZCL 小山聖泉 キリスト教会	18 ZCL 女性支援 施設コンサート 18:00 霊的戦いセミナー 新潟マラナタ エクレシア	19 19:00 ZCL 聖愛栄光 基督教会 19:00 RM2018 浦佐キリスト教会	20 14:30 ZWS 東京 19:00 RM2018 館岡キリスト教会
21 礼拝-14:00 ZCL 主イエスの 恵み教会 14:00 RM2018 酒田キリスト教会 ← とりなし祈禱会岡山 →	22	23	24	25	26 RM2018 世界宣教教会 19:30 とりなし祈禱会広島	27 19:30 ZWS 新越 RM2018 聖書長老栄光教会
28 10:30ZCL 田園高前 チャペル 10:30 RM2018 五城バプテスト教会 RM2018 職人キリスト教会	29 RM2018 北部地区合同	30 19:30 RM2018 グレイス ワークショップチャーチ	31 RM2018 ジョイチャペル	1 RM2018 名護ベテル教会	2 RM2018 金武シオン教会	3 甲子園選手会After 5
← 専門 課程 霊的戦い専門課程 →						

Prayer Request

Ron Brownさんのために お祈り下さい



長年日本の宣教のために労して下さっていたロン・ブラウンさんの自宅へ8月21日、22日の二日間にわたり、滝元順先生とジョー・ハイト先生が祈りの訪問に行かれました。現在、ロサンゼルスに住んでいるロンさんは、ご自分の身の回りのことも家族の助けがなければできなくなってしまいました。普段は奥さんと娘さんが献身的に家でフォローされていますが、病状はあまりかばしく

ありません。今回の訪問の中で順先生が「ロンさん、わかりますか?」と日本語で話しかけるとにっこり笑って反応しておられたそうです。なぜか英語よりも日本語に反応して「はい」と返事をされたり、お祈りすると本当に嬉しそうにしておられたそうです。ぜひロンさんの癒しのためにお祈り下さい。また支えておられるご家族の皆さんの守りの為にもお祈り下さい。

いつもリバイバルミッションのためにご支援くださり感謝いたします。

8月の会計状況ですが、発送費が2ヶ月分になっていることでもあります。今月だけを見ると少しのマイナスとなっています。まだまだ未払いや先月までのマイナスで経済的にはかなり逼迫している状態ではありますが、本当に皆様からの尊い献金によって支えられていることを心から感謝します。9月は、ラバルの宣教ツアー、リバイバルミッション2018の中部東海地区など戦いは前進していきます。何卒日本に宣教の拡大のために、リバイバルの前進のため継続的にサポートくださいますようお願いいたします。

会計報告2018年8月度

収入		支出	
前月繰越金	-4,731,796		
一般献金	2,066,053	事務運営管理費	1,080,722
集会献金・参加費	1,612,596	一般旅費交通費	23,194
国内宣教指定・集会献金	808,130	通信費	967,351
世界宣教献金	23,400	印刷費	423,675
霊的戦い指定・集会献金	67,200	国内宣教諸経費	617,386
ざわめき指定・集会献金	514,422	集会諸経費	605,679
賛美教育指定献金	54,300	霊的戦い諸経費	529,004
		ざわめき諸経費	561,657
		世界宣教経費	144,130
		神学校借入返済	354,384
収入合計	5,146,101	支出合計	5,307,182
		次月ミッション繰越金	-4,892,877

1993年甲子園球場において開催された全日本リバイバル甲子園ミッションから25年を記念し再び甲子園の地に集まり、25年間の感謝と共に日本の新たなリバイバルの到来を願い求め賛美し祈り、リバイバルを求める集会。

**日本のリバイバルのために再び立ち上がれ！
角笛を吹き鳴らせ！**



2018年11月3日[祝・土] 13:00—15:30

開催会場／ホテルヒューイト甲子園〔旧都ホテル甲子園／阪神甲子園駅前〕

ゲスト／フィリス・セント・ジェームス〔イヴォンヌ・ウィリアムス〕●賛美リード／滝元開

メッセンジャー／有賀喜一・平岡修治・滝元順・他〔現在交渉中〕



有賀喜一

平岡修治

滝元順

フィリス
セント・ジェームス

滝元開

**限定
300名**

定員になり次第
締め切らせて頂きます。
※事前にお申込ください。



●主催・問い合わせ
リバイバルミッション
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712

全日本リバイバル甲子園ミッション

Gideon
300

甲子園ミッションAfter25



フリー
ダイヤル 0120-0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
✉office@j-revival.com
URL: <http://www.j-revival.com>



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
●友達登録方法...「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録
facebook ●facebookでリバイバルミッションにイイね!を入れてください。
※次回9月号のニュースは10月21日(日)発行予定です。